

マッサージで被災地支援

のぞみ鍼灸 接骨院

宇治市



チャリティーマッサージを受ける人たち

東日本大震災の被災地を支援しようと、宇治市伊勢田町中山の「のぞみ鍼灸接骨院(小嶋道範院長)では、1

日から2日間「チャリティーマッサージ」を行い、施術費用を支援金として被災地へ送金した。

小嶋院長は、東京の飲食店で福島の人と一緒に座ったのが縁で、福島県に行く機会ができ、一昨年の8月には同院の社員研修旅行で福島市内で開催された「ふくしま夢学園」に参加したという。

そんな縁のある福島の窮状を見かね「私たちは微力かもしれないが、無気力ではない」と立ち上がった。1日午前10時から午後5時までは大久保院で、2日は午前9時から午後0時まで大久保院、午後4時から午後8時までは伊勢田院で行い、10分500円、20分1000円のマッサージ料を全て義援金として活用。2日間で151人が訪れ、15万円が寄せられた。